

2019年11月22日

各位

株式会社ジャパンネット銀行

## 銀行初！「ウルトラバランス 高利回り債券」の取り扱いを開始

株式会社ジャパンネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田鎖智人、以下「ジャパンネット銀行」）は、2019年11月22日（金曜日）より、JNB投資信託で新たに「ウルトラバランス 高利回り債券（年2回決算型）」「ウルトラバランス 高利回り債券（隔月決算型）」2ファンドの取り扱いを開始いたします。

今回新たに追加するファンドは、アストマックス投信投資顧問株式会社が本日より設定・運用を開始いたします。当ファンドは、複数の資産に分散投資し、先物取引を活用するバランス型になっており、今注目を集めている運用手法を用いています。当ファンドの取扱いは銀行ではジャパンネット銀行のみとなっており、お客さまの資産運用ニーズにいち早くお応えいたします。



### 新たに追加するファンドについて

ハイ・イールド債券と新興国の債券に投資するとともに、国内外の債券先物取引および商品先物取引を活用します。「ウルトラバランス 高利回り債券（年2回決算型）」は5月および11月の10日（休業日の場合は翌営業日）、「ウルトラバランス 高利回り債券（隔月決算型）」は奇数月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。

### 【商品概要】

商品名	ウルトラバランス 高利回り債券（年2回決算型）	ウルトラバランス 高利回り債券（隔月決算型）
商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
委託会社	アストマックス投信投資顧問株式会社	
主要投資対象	その他資産（投資信託証券（資産複合（その他資産（上場投資信託証券（債券）、債券先物、商品先物））資産配分固定型））	

詳しくは、ファンド特集ページをご確認ください。

## JNB 投資信託について

- ・ネット銀行ならではの低コスト設定で、購入時手数料を抑えて効率よく運用可能。
- ・総取り扱いファンドの約 7 割にあたる 214 本が購入時手数料のかからないノーロード（※）。
- ・つみたて NISA 対象商品も充実（49 本 ※）。
- ・国内外の株式や債券、REIT（不動産投資信託）などに投資する人気のファンド、高分配が期待できるファンドなど、お客様のニーズにあったファンドを厳選し、幅広く取り扱っています（総ファンド数 313 本 ※）。

※2019 年 11 月 22 日現在の情報に基づく。

今後もジャパンネット銀行は、お客様のニーズに合わせた利便性の高いサービスの提供に努めてまいります。

株式会社ジャパンネット銀行登録金融機関 関東財務局長（登金）第 624 号

加入する金融商品取引業協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

## JNB 投資信託の重要事項

投資信託は預金ではありません。したがって、投資信託は預金保険の対象ではありません。投資信託には、元本保証および利回り保証のいずれもなく、元本割れが生じるリスクがあります。お取引には所定の手数料等がかかります。ご購入の際には、約款および各ファンドの「目論見書（投資信託説明書）」、目論見書と一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご確認ください。このご案内は情報の提供のみを目的としており、投資または特定の商品を勧誘するものではありません。銘柄の選定など、投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

以上